

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	どんぐり		
○保護者評価実施期間	令和7年3月3日		～ 令和7年3月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	令和7年3月10日		～ 令和7年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月26日		～ 令和7年3月5日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月25日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	応用行動分析学の観点から対象児の行動を客観的に分析を行える	本人の行動に着目するのではなく、行動の前後の事象や環境にも重きを置いて対応策を考察している	本人を取り巻く環境にもアプローチした提案等を行えるようにしていく
2	児童発達支援事業で自立課題の作成を多々しているので、色々なアイデアを持っている	本人が少し考えないと解けないような問題を、負担なく行えるように答えをシール式にしたり工夫している	本人の理解度の把握を行い、簡単すぎず難しすぎない課題を作成していく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問頻度が少ないので(受給者証の支給量に準じた訪問)、本人の様子等の把握がリアルタイムでできない	訪問時以外での情報共有のあまり行えていない	訪問先の負担にならない情報共有の検討等、継続して行けるシステムの構築が必要
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 どんぐり

公表日 令和 7年 3月 28日

利用児童数

令和 年 月 日

回収数

1

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1					
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					
適切な 支援 の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	1					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1					
保護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1					
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1					
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1				
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1				
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1				
	28	事業所の支援に満足していますか。	1				

公表 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日	令和 7年 3月28日
どんぐり	利用児童数	令和 7年 3月 5日 回収数 2

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2				
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2				
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2				
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	1		困りごとはまだまだあるので。	課題等たくさんありますが、一つずつ課題や困りごとを一緒に解決・軽減できるよう努めていきます
5 事業所からの支援に満足していますか。	2				

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
「こんな教材ありますよ」と教えていただいたので、マネしました。  学校と家庭の間に入って色々とお話しをしていただいた。 家庭の様子を教えていただいたので、子供と関わるときのヒントになった。	参考になり幸いです。ご本人が苦手意識をできるだけ感じないように学習できるよう工夫していきたいと思います。 こちら色々様子等を教えて頂き、授業に集中できる時とそうでない時の違いを考える場合等、とても参考になりました。今後も情報共有を行い、より良い支援に繋がれるよう努めていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		どんぐり		公表日			令和 7年 3月28日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1		90%はできるであろう課題を記述ではない形で実施。そのため、ご本人も自信をもって行っていた	簡単すぎる問題を出すこともあったため、実態把握を丁寧に行う		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1		利用者は2名なので職員1名で行っている。児発管も授業をみる機会を設けている			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1					
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		1	今回が初めての機会なので「いいえ」をつけている	今回のご意見を基に改善につなげていく		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		現在2名体制で密に意見交換できている			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		1	未実施 今後行う予定はない			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1		ABAの研修等を法人研修で実施	今後も研修を継続していく		
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1		アセスメントや保護者のニーズは反映しているが、子どもとなるとニーズの把握は難しく本人の行動等で分析している			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1		訪問支援員の意見等も踏まえて計画を作成している。			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1		学期末に担任の先生と面談を行い、意向をお聞きしている			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1					
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1		日々の支援を細かな記録で残していると思っている。			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1					
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1					
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		1	職員1名で行っているため「いいえ」を選択 児発管とは行っている	職員が増えたら実施する		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1		児発管との情報共有等を行っている			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	1		行えていると思っている			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1		毎回記録を取りモニタリング等の際に活用している				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1		保護者とは最低半年に1度、担任の先生とは学期末毎に面談を実施し見直しを行っている				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1		できるだけ児発管・訪問支援員で参加、できない場合は児発管のみで参加している	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1		他機関とも連携して情報共有している	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		1	機会なし	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1		児童福祉・行動分析学の専門家の方にSVを受けている	今後も継続する
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1		児発管が参加している	今後も継続する
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1			状況等の共通理解をしているが、共有の頻度を増やしていく
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1		事業所で外部講師を招いての学習会を実施	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1		契約時に実施	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1		初回訪問時に実施	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1		保護者の意向は反映できているが、こどもの意見等は把握が難しく本人の行動等で分析・判断している	できる限りこどもの意見も聞けるような関係等を構築していく
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。			契約が1家族だけのため対象外	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1		相談等はその都度迅速に対応している	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		1	保育所等訪問支援の特性からSNSの活用は難しいと考えている	
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1				
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1		特にこどもに対しては、意思疎通を図ろうとすることが本人の状態を悪くする可能性もあるので、タイミングや切り出し方等配慮して		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1		毎回の訪問時に話をさせて頂く時間を取ってもらっている	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1		毎回の訪問時に話をさせて頂く時間を取ってもらっている	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。		1	毎回行っているわけではないので「いいえ」を選択	今後も必要に応じて共有していく
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1		相談という形でなくても、情報共有する際に気になる点等を話させてもらっている	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1		整備はしているが訓練等は学校側の管轄なので行っていない	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。			機会なし	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1		虐待防止研修を実施	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1		身体拘束等の適正化のための指針を整備している	